

令和2年7月20日

令和2年度熊本県小学生バレーボール連盟役員会報告

- 1 日本小学生バレーボール連盟評議員会報告（書面評決）
  - (1) 登録規定の見直し=>移籍の自由化
    - 選手の判断で他チームへ移籍を望むときはそれを拒むことはできない。
    - 受け入れ側のチーム監督がその選手の受け入れがチームに対してマイナスと判断するときは受け入れを拒否することができる。
    - 他チームへ移籍をした場合、その年度内に元のチームへ戻ることはできない。
  - (2) コンプライアンス規定の策定（旧倫理規定の見直し、処分基準表の見直し）
    - JSPO（日本スポーツ協会）、JVAのコンプライアンス規定等を小学生バージョンに焼き直し
    - 都道府県小連の役員についても日小連が処分できるようになった。
    - 昨年度までの倫理規定よりも厳罰化された。
    - ※熊本県バレーボール協会倫理規定並びに処分基準表はJVAとほぼ同じ。
- 2 7月豪雨被害チームへの支援について
  - (1) 被害状況の把握
  - (2) 支援策
    - ① 義援金（各チームからの義援金、全国からの義援金など）
    - ② 練習支援（ボールの提供、練習会場の提供など）
      - ※具体的な支援活動については被害状況の把握が済み次第、全チームに対してメールで呼びかけます。
- 3 今後の練習会（練習試合について）

新型コロナウイルス感染症拡大防止として以下の事柄について要請する。

  - (1) 練習試合の持ち方について
    - ※当分の間は県内のみの交流とする。
    - <根拠> 現時点では熊本県教育委員会ならびに熊本教育委員会とも県外の交流及び合宿を禁止している。
      - 今後、県と市教育委員会が新たなガイドラインを示し、県外交流が解禁された場合は一斉メールにて全チームへ知らせる。
  - ① 1面2チームとし、2面使う場合は4チームが参加できる。
    - なお、1チーム12名までとする。
  - ② 応援の保護者は2面で行う場合はコートサイドに3名程度とする。
    - なお、2面ある体育館で1面を使って試合をする場合は残りの1面を応援用とし、ソーシャルディスタンス(2m程度)をあけて応援することができる。この場合の保護者応援者数は場所に応じた人数とする。

- ③ 参加チームの選手、保護者、指導者は検温を行い、参加者名簿を作成し、記録として残す。
- ④ 練習試合の時間制限は設けないが、こまめな給水、休憩をとるように心がける。  
※通常の試合同様 11 点で給水タイムをとるようにする。
- ⑤ 昼食をとる場合は 3 密を避ける工夫をとること。例として、チームごとに昼食時間の設定を行い、同時に昼食をしないようにする。など。
- ⑥ アルコールでの消毒に心がけ、給水タイム時またはセット間にボールの消毒も行う。
- ⑦ 体育館への出入り口にアルコール消毒液のボトルを準備し、各自が消毒できるようにする。また、トイレのノブも定期的に消毒するように心がける。

#### 4 県大会の運営について

##### (1) 試合会場の確保について

今年度は分散型とし、1 会場に多数のチームが集まることを避ける。

具体的には 2 面ある会場の 1 面を使い、1 会場最大 4 チームとする。

鹿本体育館の場合はステージ側と出入り口側のコート 2 面を使う。

※初日に 3 回戦までする場合は午前中に勝ち残ったチームが移動し午後の会場出入り口 3 回戦を行う。その際、4 チームが集まり、3 回戦の 2 試合を相互審で行う。

##### (2) 競技方法について

###### ① 申し込み締め切り

- ・準備に時間がかかるため、**大会 2 週間前**に抽選会を開く。そのため、申込期日を**大会 3 週間前**とする。

###### ② 会場での受付時

- ・各チーム保護者を含めて **25 名以内**が会場へ入ることを許可する。
- ・送迎用の自動車は各チーム 7 台までとし、自動車のフロント部分に駐車許可証を置くこと。(駐車許可証は県小連IPよりダウンロード No.1~No.7)  
※指導者も台数に含む。
- ・当日の朝の検温結果を記したチェックシート(1 枚 25 名分)を受付に提出する。
- ・参加同意書(万一コロナが発生した場合は保護者の責任とする)を受付に提出する。※チーム 1 枚連名の同意書(県小連IPに掲載)

###### ③ 公式練習等について

- ・合同練習等は行わない。
- ・開場時刻からチームの練習を割り振る。それまでは自動車内に待機しておく。。
- ・各チーム 10 分程度の練習時間を割り当てるのでその時間のみコート内で練習をする。練習時間以外は自動車内に待機しておく。

###### ④ 試合時

- ・大会初日(小学校体育館)では、1面を使うが、ホイッスルは電子ホイッスルを使用する。※飛沫感染拡大防止のため 電子ホイッスルは県小連で準備
- ・試合中は試合に参加しているチームおよび審判で手伝っている選手・指導者以外は自動車内で待機すること。
- ・当日はあらかじめ試合の設定時間を決めるのでそれに合わせて選手・保護者が動くようにする。
- ・選手同士のあいさつ及びキャプテンの審判へのあいさつは一礼のみとする。握手はしない。
- ・ラインズマンは熱中症防止のため、マスクの着用はしない。給水ができるように水筒をもってラインズマンの業務を行う。ラインズマンのフラッグは試合間に握りの部分をアルコール消毒する。
- ・ベンチにいる控え選手及び指導者はマスクを着用すること。
- ・保護者もマスクを着用し、応援は拍手のみでメガホン等を使って声を出す応援はしない。
- ・試合球はタイムアウトまたはセット間(試合間)にアルコールで消毒する。

#### ⑤ 試合間

- ・トイレ等に行く場合は体育館で入り口に備え付けのアルコール消毒液を使って各自消毒すること。トイレのドアノブについては会場校チームでこまめに消毒すること。

#### ⑥ 試合後

- ・試合結果と試合に使ったボール、電子ホイッスルは勝ち残りチームが次の会場へもっていく。

### 5 今後の県大会等の期日にと会場

#### ① 第2回熊本県男女混合チーム交流大会

期日：10月10日(土)、11日(日)

会場：山鹿市菊鹿町グリーンパルス、多目的体育館

参加資格：同一チーム内に男女が混在するチーム。合同チームでの参加は認めない。

#### ② 熊本県スポーツ少年団交流大会(全国大会の予選会として位置づけない)

期日：10月17日(土)、18日(日)

会場：県内小学校体育館(スポーツ少年団登録をしているチームの学校)

※九州大会予選が11月に行われる関係で今大会は真の交流大会とする。

※なお、宮城県で3月末に予定されている全国大会の開催が決まった場合は、交流大会結果から後日行われる九州大会予選会の上位3チームを外した上位4チーム程度で1位を決める。会場は小学校体育館。

#### ③ 九州大会予選会(今年度の未実施) 従来は県下小学生大会であったが、今回は中止にし、九州大会予選会とする。

期日：11月15日(日)、22日(日)

会場：15日(鹿本体育館、グリーンパルス、多目的、県内小学校体育館)

22日(鹿本体育館)

参加資格：日本スポーツ協会公認コーチ1以上の資格を有する者がベンチスタッフに最低一人いること。(九州大会参加資格に準ずる)

※全国大会が中止になったため、3位決定戦を行い、3位までが中秋大会への出場権を得る。

※上位4チームでの九州大会参加を検討してきたが、宿泊・航空チケットの関係で断念

<名鉄カップ 第35回全九州小学生バレーボール男女優勝大会 in 沖縄>

期日：12月分26日(土)、27日(日)、28日(月)

会場：那覇市民体育館(8面)、西原町民体育館(3面)

参加チーム：男女各3チーム

宿泊・輸送関係

名鉄観光が現在男女3チーム、選手12名スタッフ3名分の宿泊ホテルと航空チケットを確保しています。

応援の保護者分の宿泊ホテルと航空チケットも手配中とのこと。ただし、人数制限が発生する可能性あり。

④ TKUカップ熊本県新人バレーボール大会

期日：令和3年2月11日(祝)、14日(日)、21日(日)

※Vリーグ男子大会開催のため、初日を11日に変更

会場：県内小学校体育館(最終日メイン会場が確保できない場合は最終日も小学校体育館で行う。)

※鹿本地区は町行事のため体育館の使用不可、菊池体育館は地元剣道大会のため使用不可

⑤ 令和2年度6年生お別れ交流大会(本年度のみ)

期日：令和2年2月28日(日)

会場：小学校体育館

参加資格：6年生を中心としたチーム(5年生のみのチームの参加は認めない)

各会場3~4チームが集まりリンク戦を行い、1位に賞状と盾を渡す。

※今年度はコロナ感染症拡大防止のため、熊日学童大会が中止になり、フリー参加の大会がなくなったため、6年生への思い出作りとして新設。